

i SHARE

2023

July

Management Information

- ・実は教えたくない勉強になる書籍紹介

Special Feature

- ・あなたの周波数はどのタイプ？

About INFINITY / improve

- ・INFINITY：導入事例「情報バンク株式会社様」
- ・improve：Zohoウェビナーに登壇

Technical Information

- ・AI革命



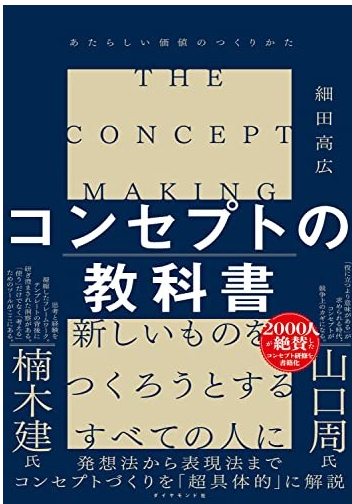
あっという間に1年の半分が過ぎ去り、夏真っ盛りになってきました。ここ数カ月、新しい取り組みとして2種類のコンサルティング資格を取得するために動いていたこともあり、普段よりも時間の流れが速く感じます。先日、資格を取得した同期と打ち上げをしたのですが、全員が前向きで、一緒に組んで日本のビジネスを盛り上げていこうという熱気があり、新しい世界に飛び込んでいくことの重要性を再認識しました。ただ、常にワクワクする新しいことに挑戦しないと気が済まない性分なのですが、じっくり取り組む時間も必要かもしれないと少し反省もしています。

さて、今回は私が取得したコンサルティング資格の一つである「ウェルスダイナミクス（以下、WD）」についてご紹介します。私はここ数年ずっと社内の人材採用や育成に悩んでいました。同じ教育を行っても成長速度に差がありますし、なるべく即戦力になるような優秀な人材を探そうと採用活動にも苦心しましたが、思ったような人材が応募してくることがほとんどない。皆さんも思い当たる経験はないでしょうか？私がたどり着いた結論は「中小企業に優秀な人材はなかなかこない」というものです。しっかりとブランディングを行い、高額な給与を支払うことができる企業は別として、ほとんどの中小企業は限られたリソースで運営しています。その中で「既に優秀でパフォーマンスを発揮できる人材」を獲得するのは非常に難しい。では、どうすればいいのでしょうか？

「既に優秀な人材」は難しくても、誰でも「優秀になれる潜在能力」は持っているはずです。我々中小企業に必要なのは、『潜在能力を引き出しパフォーマンスを最短で発揮できる仕組み』だと気づきました。そこで行き着いたのがWDです。WDは、プロファイルテストから自分が持つ才能を理解することで、才能を活かし目的地に最短で到達するための理論です。試しにまず自分で実施したところ、強みと弱みが明るみになりました。経営者の自分ですら、強みに時間を割けず、弱みをカバーしようと回り道をしていることに気づいたのです。その後、自社スタッフ全員に実施し、それぞれの強みを活かし、弱みをカバーできるようにチーム体制を再編成する取り組みを始めました。効果が出ている部分とまだ出ていない部分がありますが、自らの弱みで悩むことよりも、強みを活かす発想にシフトすることで面白い変化が現れてきています。AIがすさまじいスピードでビジネスを進化させていく今だからこそ、スタッフのパフォーマンスを最大化し、ヒトを活かす仕組みと新しいビジネスモデルを生み出す力を養っていきたいという想いから、最短スケジュールで資格を取得しました。現在はインプルーブで一部のお客様にコンサルティングを開始しています。

WDは才能を活かす仕組みだけではなく、ビジネスを加速化させていく理論も含まれていて、皆さんのビジネスにも役に立つ情報を発信できると思いますので、これからを楽しみにしててください。

皆さん、読書をしていますか？ネット文化になって読む機会が減っている方もいると思いますが、やはり本を読むことは「視野の広がり」や「新しい知識やスキルを体系的に身に付ける」ことができる最良の手段だと思えます。ちなみに私は「積読（つんどく）」が得意で、積んだまま読んでない本がたくさんあります（泣）。そんな私ですが、今回はコンサルとしてスグ活用できる、イメージーションが湧くと思った、ホントは教えたくない「読みやすい良書」を2冊ご紹介したいと思います。



「コンセプトの教科書 あたらしい価値のつくりかた」細田高広著

【概要】

「コンセプトの教科書」は、新しいアイデアを生み出すための基礎となるコンセプトメイキングについて詳しく解説した書籍です。本書では、具体的な例を交えながら、説得力のあるストーリーや1行のフレーズを作り出す方法や、周囲の反応を変えるためのアプローチなど、実践的なテクニックを紹介しています。

また、ビジネスシーンだけでなく、個人的なアイデア出しから、趣味や創作活動に至るまで、あらゆる場面で役立つ内容となっています。コンセプトメイキングに興味がある方や、新しいアイデアを生み出したいと考えている方にとって必読の書となっています。

【オススメするワケ】

コンセプトの作り方を丁寧に説明してくれる、まさに教科書。何よりも読みやすく、図も豊富で丁寧に事例を解説しています。スグ使えるフレームワークが多く、戦略やサービス企画、ブランディングに悩んでいる方は是非読んでいただくと突破口が見えてくるかもしれません。



「なまえデザイン そのネーミングでビジネスが動き出す」小薬元著

【概要】

競合他社に埋もれない「商品名」、みんなを巻き込みたい「プロジェクト名」、覚えやすく愛される「サービス名」、社員のモチベーションをあげる「部署名」、それ、なんて名づけたらいい？

価値を一言で伝える。大ヒット商品「まるでこたつソックス」をはじめ、数々の商品・サービス・施設名を手がける人気コピーライターが「ネーミングの秘訣」とその思考プロセスを初公開！

【オススメするワケ】

なまえ・ネーミングの持つ力にとにかくフォーカスされて書き上げられている。フォントが柔らかいからかビジネス書なのに物語を読んでいるかのような読みやすさ。いかにビジネス上でネーミングが大事でインパクトがあるのかを、文章やインタビュー（顧客・デザイナー）を通して教えてくれます。自社のサービスや部署、役職名など、ネーミングからブレイクスルーを図ってみるのも面白いかもしれません。



なまえ デザイン

「価値」を一言で伝える。
大ヒット商品「まるでこたつソックス」をはじめ、数々の
商品・サービス・施設名を手がける人気コピーライターが
「ネーミングの秘訣」と、その思考プロセスを初公開！

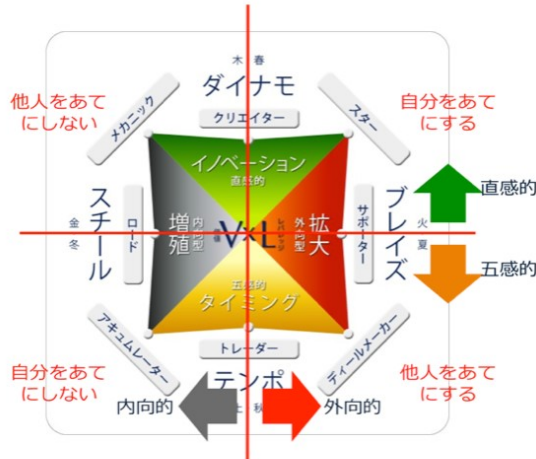
小薬元

◎宣伝会議



代表挨拶で紹介したウェルスダイナミクス（以下WD）は簡単にできる周波数（ジーニアス）テストというものがあります。これは人の性格的特徴を、「直感」「体感」「外交的」「内向的」の4つの軸のどこが一番強く現れるかによって「4つの周波数のどのタイプか」を診断するものです。ちなみに私「大畑」はダイナモタイプ。試しに自分と周りにいる方と試してみても、チームのバランスがいいか、強みにフォーカスして仕事ができているかテストしてみてもいいかでしょうか？

あなたの才能はどのタイプ？ 5分でわかる才能診断



- 直感的** 先を見る
自分のアイデアを起点とする思考プロセス
- 五感的** 現実を見る
出来事/環境を起点とするプロセス
- 外向的**
他とかかわりあいながら行動する
- 内向的**
自分で決めて行動する

ダイナモ（創造と革新）



エネルギーでダイナミック。
物事を始める能力に優れているが、やり遂げるのが苦手なことがある。
未来に起こりうるビジョンを描いて人に伝えるのが得意。
ピンチの時はとっさに「何をすれば？」「何を作れば？」など、
【WHAT】の質問で切り抜けようとするタイプ。

ブレイズ（情熱と社交性）



情熱的、社交性に富み新しい人と付き合うことを得意とするが、
目の前の事にとらわれ、注意散漫になることがある。
ピンチの時は「誰に聞けばいいだろう？」「誰を連れて来れば？」という
【WHO】の質問で切り抜けようとするタイプ。

テンポ（調和と献身）



思いやりがあり、チームプレーが得意。集団内における自分の役割を、
責任を持って果たすが他人の指示を求める傾向がある。
ピンチの時は「いつやるべきか？」「今なのか？待つべきか？」「どこでやると
効果的か？」という【WHEN/WHERE】の質問で切り抜けようとするタイプ。

スチール（効率と論理性）



整然として体系だっており細部に気がつく。何かをやり遂げることが得意だが、
新しいことを始めるのが苦手。付き合う相手は慎重に選び、この人と思った相手
に対してはとても忠実。情熱があっても周囲に伝わりにくく、冷めていると思わ
れてしまうこともある。
ピンチの時には「どうやって解決しよう？」「良いやり方は？」と【HOW】の質
問で解決しようとするタイプ。



御客様名：情報バンク株式会社
住所：名古屋市中区丸の内3-17-6
ナカトウ丸の内ビル5階
設立：1999年4月
WEBサイト：[サイトへ](#)

導入事例動画：[YouTubeへ](#)
事例サイト：[サイトへ](#)



2009年10月にオフィスクラウドを導入していただいた名古屋の情報サービス業「情報バンク株式会社」様の導入事例インタビューをお届けします。
是非[導入事例動画](#)をご覧ください。

- ★導入のきっかけを教えてください。
- ◆導入した当時は、スペックが劣っている古いパソコンを使い続けている状態でした。パソコンを数年使ったらもう古くなって動作も遅くなってしまおうような状況で、朝起動して作業を開始できるまで、10分～20分と非常に時間がかかることが問題になっていました。

- ★導入する決め手になったのはどんなことですか？
- ◆オフィスクラウドを使うことによって、パソコンのスペックに関係なく仕事ができるようになるという点で導入が決まりました。

- ★ご利用頂いた感想を教えてください。
- ◆前評判通り、パソコンのスペックによらず快適に仕事ができるようになったことが非常に大きいです。また、設定だけでなく、メンテナンスまでやっていた私の作業が大幅に軽減されてほぼゼロになったことが、非常にありがたいです。

- ★オフィスクラウドを導入された後、変化はありましたか？
- ◆出張先などの外部から社内サーバーにアクセスして社内と同じように作業ができるようになりました。お客様のところにパソコンを一台持っていけば、打ち合わせをしながらサーバーのデータを同時に編集でき、その場で完結できる点が助かります。また、社外にデータを持ち出す必要がないので、よくニュースに出てくるようなパソコン紛失や、データが漏洩することも無くなる点が非常にありがたいと思います。

- ★導入後、テレワークは実現できましたか？
- ◆新型コロナウイルス感染症の関係で、濃厚接触者になった社員が在宅勤務をするなど、一部でテレワークをしています。（テレワークに伴う）課題が解決できれば、在宅勤務も今後推奨していきたいと思っています。

続きは是非[導入事例動画](#)をご覧ください！

7月11日にZohoより依頼を受けて、ウェビナーに登壇しました。DXをテーマとしましたが約50名が参加してくださいました。1時間という短い時間ではありましたが、

- ・ DXが失敗する理由
- ・ 失敗を回避するためのポイント
- ・ 営業チームに必要なDXリテラシー
- ・ CRMとは / CRM戦略基本原則 / 立案方法
- ・ 自社事例 / 他社事例紹介

をお話しし、中小企業のDXやCRMに対する興味や意識の高さを感じた機会となりました。もし皆さんの中で資料が欲しい方がいらっしゃれば、レジュメをお渡しいたしますので是非ご連絡下さい。

営業チームのDXリテラシーが向上する「CRM戦略」徹底解説

2023年 7月 11日(火) 16:00-17:00 (45分セミナー | 15分 質疑応答)

参加費 **無料**

会場 **オンライン (Zoom開催)**

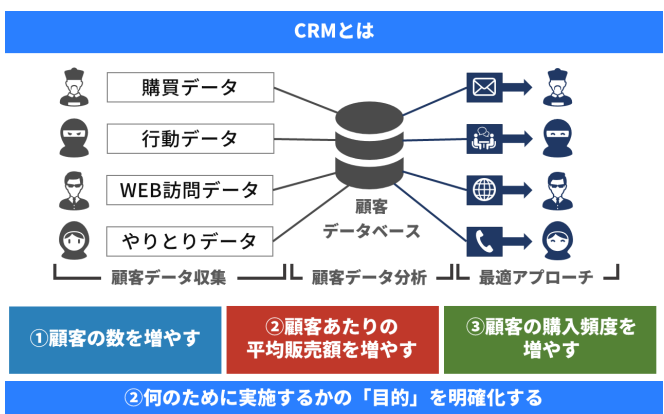
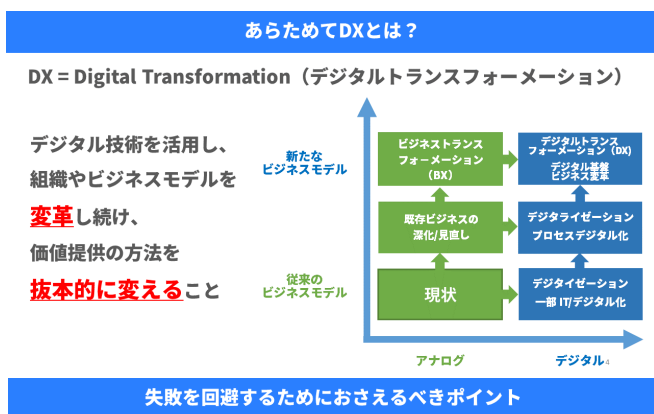
※ 講師への個別無料相談もご案内が可能です。



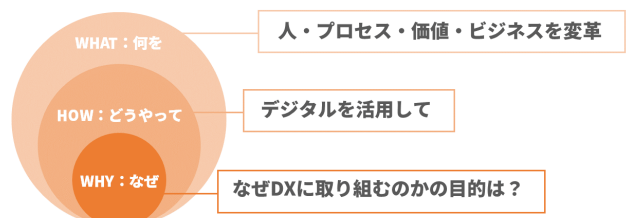
「DXブーム」から数年経っても日本企業において現実には「失敗」や「損失」、「頓挫」といった課題が目立っています。実際、「社内の申請や記録などの業務を単にデジタル化するだけのシステムが作られた」「使いづらいツールで使わなくなった」という声がよく聞かれます。

そこで私が問題にしたいのは、DXを導入した目的です。

DXには投資に見合った効果が期待されていたはずですが、業務の効率化やデータベース化はその一部であり、生産性や効率の向上、さらには販売成績の伸長を目指していたはずですが。販売成績を伸ばすためには、顧客との関係管理や営業支援を実現する CRM (顧客関係管理) ツールの活用が不可欠です。しかし、それを有効活用するためには CRM戦略を理解し、ビジネスに具体的に落とし込む必要があります。私の講演を通じて、CRMの効果的な活用によりDXの成功を実現するためのノウハウを身につけていただけます。ご参加いただくことで、CRMの効果的な活用により、DXの成功に向けた具体的な手段を手に入れることができます。



- ①組織全体として取り組む
- ②何のために実施するか「目的」を明確化する
- ③目的を達成するために運用/改善をする仕組みを作る



【人工知能の進化と未来への展望】



人工知能（AI）は、近年の科学技術の進歩によって急速に発展してきました。ここでは、AIの基本概念、その進化の背景および未来への展望について探っていきます。AIがどのように私たちの生活と社会を変革しているのか、そしてこれからのAI技術の発展がもたらす可能性について考察します。

1. AIとは何か？

AIは、コンピューターシステムに人間の知能を模倣し、学習、推論、問題解決などの能力を備えさせる技術です。AIは、大量のデータを解析し、パターンを抽出することによって、認識、言語処理、画像認識などのタスクを実行できます。機械学習や深層学習といったサブ領域の進歩により、AIの性能と能力は飛躍的に向上しました。

2. AIの進化と背景

AIの進化は、計算能力の向上と大規模なデータセットの利用可能性の増加によって推進されてきました。特に、グラフィックス処理ユニット（GPU）の発展やクラウドコンピューティングの台頭により、より高速で効率的なAIのトレーニングと推論が可能になりました。

さらに、大量のデータが利用可能になったことで、機械学習アルゴリズムがより高い予測精度を達成するようになりました。AIは、自然言語処理、音声認識、画像解析、医療診断など、さまざまな領域で革新的な成果を上げています。

3. AIの未来への展望

AIの未来は非常にエキサイティングであり、さまざまな領域での革新が期待されています。以下にいくつかの未来への展望を示します。

自動運転車: AIの進歩により、自動運転車がますます現実のものとなっています。高度なセンサーシステムと機械学習アルゴリズムにより、自動運転車は交通事故のリスクを減らし、交通効率を向上させる可能性があります。

医療診断: AIは医療診断の領域でも大きな進歩を遂げています。機械学習とパターン認識の技術を活用することで、早期の疾患検出や効果的な治療法の特定が可能になります。

ロボティクス: AIはロボット技術の進歩にも貢献しています。AIによって制御されたロボットは、危険な作業環境での活動や高度な精密作業など、人間には難しいタスクを遂行することができます。

クリエイティビティ: AIはクリエイティブな領域でも注目を集めています。音楽、絵画、文学など、さまざまな表現形式において、AIが独自の作品を創造する可能性があります。

⇒ 結論

AIは、私たちの生活と社会において革新的な変化をもたらす技術です。その進化は計算能力の向上とデータの利用可能性の増加によって推進され、自動運転車、医療診断、ロボティクス、クリエイティビティなどの領域で大きな進歩が期待されています。AIの未来はさらなる可能性を秘めており、私たちの生活をより便利で豊かなものにすることが期待されます。





Let's
TRY

ChatGPT

メルマガや機関誌にも書いたChatGPT、何かと話題です。業務で使用するにはまだ抵抗があるので、今回の「Let's TRY」ではChatGPTで遊んでみようと思います。

①しりとりを試してみる

	しりとりしましょう
	いいですね！しりとりをしましょう。どちらから始めましょうか？
	私が先で。 インフラ
	「ラーメン」でしょうか？
	「ン」なので、私の勝ちですね。
	おっしゃる通り、「ン」で終わる言葉はしりとのルール上使用できませんので、あなたの勝ちです。おめでとうございます！もう一度挑戦しましょうか？それとも他の質問やお手伝いがありますか？

しりとりを試してみましたが、1回で終わってしまいました（笑）。事前にルール説明があるのかと思いきや、そうでもないようです。

②じゃんけんをする

	じゃんけんしましょう！
	素敵です！では、じゃんけんをしましょう！ 準備はいいですか？では、3回勝負で行きましょう。私の手はランダムに選ばれます。 じゃんけん、ポン！ (以下、じゃんけんの結果を表示します)
	ぱー
	私の手はグーです。 結果は... あいこです！

私が「ぱー」、相手は「グー」であいこだそうです…。最後も、私が「チョキ」、相手が「パー」で私の負けでした。指摘をしてみると…

つまり、チョキはパーに勝ちます。ごめんなさい、前回の回答が間違っていました。おっしゃっていただいた「ちょき」はパーに勝つこととなります。お詫び申し上げます。

じゃんけんもいまいなようです。

他にも、「恋人設定で会話しましょう」と話し掛けましたら、台本のような会話文が作成され、私とは話してくれませんでした。「落語の『饅頭怖い』を話して」と言ったら、「饅頭怖い」という商品名の饅頭を売っている商店の話を作ってくれました（笑）。他にもいくつか話し掛けてみましたが、色々と失敗。最後に、友達の息子さんの宿題だった「小学校1年生の運動会のスローガンを、小学校1年生で習う漢字で」お願いしたら、「一年生、元気発揮！漢字パワーで頑張ろう！」でした。

私の精進がまだまだ足りないようです。ネタにはなってくれたので、ありがとうChatGPT！

2023

July

i SHARE

編集・制作

安藤 玲子

あとがき – Editor's Note

あつつい。夏です、夏。夏と言えば、海！なので、背景を海のような青にしてみました。さて、表紙の海の写真はどこかお判りになりますか？ちなみに、私は行ったことがないです。テレビでは、見たことがあります。東海地方では有名なところかと思います。噂によるとブランコやらどこでもドアがあるらしいですね。一度、私も行ってみたいです。正解発表をどうしようかと考えながら、表紙をGoogle画像検索してみました。文字が入り込んでいるのでうまく検索してくれませんでした。CMの様にはいきませんね。

あと2~3か月は暑い日が続きます。毎年外に出られないかと思うくらい暑いので、皆様、水分を摂取し、くれぐれもご自愛ください。

発行元：株式会社インフィニティ

代表取締役 大畑祐貴

〒460-0002

愛知県名古屋市中区丸の内 3丁目17-29
丸の内iaビル7階

☎ 052-228-0417

✉ support@infinity-i.co.jp